

違反広告物除却ボランティア団体制度がスタートしました

平成19年4月1日から、「佐倉市違反広告物除却ボランティア団体制度実施要綱」が施行されました。

この制度は、まちの道路標識や電柱、街路樹など、市内の公共施設に掲出される違反広告物について、まちの美観及び良好な景観の推進を図るため、当該制度に基づく団体登録を受けた団体が、自ら違反広告物を除却することができるものです。



佐倉市役所 都市部 都市計画課 景観推進班

電話 043-484-6163 (直通)

FAX 043-486-2506

E-mail toshikeikaku@city.sakura.lg.jp

HPアドレス http://www.city.sakura.lg.jp/013518000_toshikeikaku/index.htm



ほくはサクちゃん。佐倉市キッスページのキャラクターだよ。今日はこのボランティア制度ってどういうものか聞いてみるね。

ほくはツケノスケさん。勉強家でとっても物知りさんなんだ。サクちゃんの疑問にドンドン答えちゃうよ～。



この制度のボランティア団体に登録されると、どんなことができるようになるの？

千葉県の条例で広告物の掲出が禁止されている道路標識や電柱・街路樹等に取り付けられた下記4種類の違反広告物を除却することができるんだ。



①はり紙	②はり札等
	
紙に直接印刷等をし、取り付けられているもの。	ベニヤ板等に紙を貼ったもの又はベニヤ板・プラスチック板等に直接塗装・印刷をして、電柱等に容易に取り外せる状態で取り付けられているもの。
③広告旗	④立看板等
	
いわゆる「のぼり旗」で、容易に取り外し、移動できるもの。また、旗そのものだけでなく、ポールや台座についても除却対象。	木やビニールパイプ等の枠に、布や紙等を張ったものや、ベニヤ板・プラスチック板等に直接塗装・印刷をし、容易に取り外し・移動できる状態で取り付けられているもの。



どんな人が団体登録することができるの？

佐倉市内に在住・在勤・在学する20歳以上の方が2人以上の団体として構成されていて、市が開催する講習会を受講した団体が登録を受けることができるんだ。個人での登録は原則できないんだけど、市役所に相談してみるといいね。



作業するのに必要な道具とかはあるの？自分で用意するものってあるのかなあ？

作業のときに使う道具類は、市役所が貸してくれるから、自分で用意するものって特にはないよ。しいて言えば日よけの帽子くらいかな…。



除却した広告物はどうすればいいの？市役所に報告することってあるの？

除却した違反広告物は、市役所が引き取りに行くんだけど、引き取りまでの間、一時的に保管してもらうことになるんだ。保管場所は個人宅か近隣の市役所出先機関を考えてるんだけど、これも市役所と相談だね。

あと、作業報告書を作ってもらって、市役所に郵送・ファックス・Eメールなどで報告してもらうんだ。



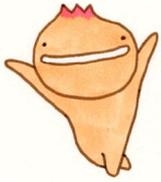
作業中の事故やケガをした場合ってどうすればいいの？

ボランティア団体に登録された団体は、市のボランティア保険に加入してもらうんだ。申請書類や自己負担は無いよ。

この保険は、作業中に転んでケガをしてしまった場合などの「損害保険」と、作業中に相手にケガをさせてしまった場合などの「賠償保険」が適用されるんだ。

ただ、故意に起きたケガや事故は、この保険が適用されないんだ。とにかく、作業は安全第一がモットーだね！





報酬はもらえるの？

報酬は無いんだ。自分達の地域を自分達できれいにしようというボランティア活動の一環だからね。



いつからボランティア団体登録することができるの？

この制度が平成19年4月1日からのスタートで、平成20年度も4月から新規の団体登録の受付を開始しているよ。
くわしい内容は、市役所都市計画課ホームページで確認してみて。



除却作業するとき、とくに気をつけることってどんなこと？

作業する場所が主に道路上だから、通行人や車などには注意しないとね。他には次のようなことがあるよ。

- ① 市が発行する団体員証を携行し、腕章を付けること。
- ② 一時保管している違反広告物が飛散して通行の妨げにならないよう、きちんと保管しておくこと。
- ③ 業務上知り得た個人情報などを、他人に漏らさないこと。
- ④ もし作業中に事故があったときは、すぐ市役所に報告すること。
- ⑤ 作業中にトラブルがあったときは、市役所や佐倉警察署にすぐ連絡すること。



ボランティア団体が違反広告物を除却するほかに、市役所や電柱管理者も違反広告物を除却しているんだ。
違反広告物はまちの美観や景観を阻害する要素の一つだからね。
市民と関係機関と市が協働して、きれいで住みよいまちづくりを進めていくために、みんなでがんばっていこう！